






整理番号 K-0030 	接続端子 プッシュターミナル 仕様書 S.Cシリーズ	承認 	審査 	作成 1989.01.07 宮田
---	--------------------------------------	---	---	-------------------------------

1. 一般事項

- 1-1 適用範囲 この仕様書は、民生用機器に用いる接続端子に適用する。
- 1-2 使用温度範囲 -10~60℃
- 1-3 標準試験状態 常温(5~35℃)、常湿(45~85%RH)、常気圧(860~1060hpa) 但し、判定に疑義が生じた場合、20±2℃、60~70%RH、 860~1060hpaにて行う。

2. 外観・構造 外形図面による。

3. 使用部材

部番	部品名	材質	処理	備考	難燃性
1	ノブ	ABS 			HB 
2	基台	ABS 			HB 
3	端子	銅合金 	錫メッキ	錫6μ以上	
4	コイルバネ	ピアノ線			

4. 定格 AC60V 7A

5. 電氣的性能

No.	項目	条件	判定基準
5-1	接触抵抗	UL1015AWG#22のリード線を、操作部一端子間に挟み付け、4端子測定法にてDC100mA印加	20mΩ以下
5-2	絶縁抵抗	DC500Vを端子間、及び端子・取付板間に印加	100MΩ以上
5-3	耐電圧	AC1200Vを端子間に1分間印加	絶縁破壊のないこと

6. 機械的性能

No.	項目	条件	判定基準
6-1	作動力	操作部先端に、作動方向へ荷重を印加	850±200gf
6-2	リード線保持力	UL1015AWG#22のリード線を、操作部一端子間に挟み付け、X・Y・Z方向へ引き抜く	X方向：1kgf以上 Y方向：0.5kgf以上 Z方向：1kgf以上
6-3	端子強度	端子に、2.5kgfの静荷重をU方向へ、1分間印加 又、2.5kgfの引張荷重をD方向へ1分間印加 (いずれも一端子一回)	6-1・6-2・6-6項を満足すること。

エコー電子株式会社

No.	項目	条件	判定基準
6-4	操作部強度	操作部の作動方向に、静荷重を印加	3kgf以上耐えること。
6-5	端子曲げ試験	MIL-STD-211B 試験条件Bにて、曲げ回数2回	端子が破断しないこと。
6-6	作動状態	操作部先端に、指先にて作動方向へ荷重を印加	スムーズに動作すること。
6-7	はんだ付け性	ソニー技術標準SS-00126-1「ソニー部品設計基準-電気部品試験方法 RART1はんだ付け試験方法」による。	はんだ濡れ時間3.0秒以内 はんだ浸漬面積の95%以上
6-8	はんだ耐熱性	下記の他は、JIS C 0050 (ただし試験方法は方法1による)に準拠する。 テップの場合：温度 260±5℃、時間 10±1秒 手はんだの場合：温度 350±10℃、時間 3 ⁺¹ ₋₀ 秒	外観、組み立て具合等に異常がないこと。

7. 耐久性

No.	項目	条件	判定基準
7-1	機械的耐久性	無負荷で毎分40回の頻度にて、500回	5項及び6-1・6-2・6-6項を満足すること。 又、操作部や端子にガタ、ゆるみ等、機械的異常のないこと。
7-2	温度上昇試験	定格負荷にて、UL1015AWG#22のリード線を用い12時間通電	本体表面温度上昇：30℃以下

8. 耐候性

No.	項目	条件	判定基準
8-1	耐湿性	40±2℃、90~95%RHにて48時間試験後、常温常湿中に取り出し、30分間放置し、1時間以内に測定 (但し、水滴は取除くものとする)	絶縁抵抗：10MΩ以上 又、5-1・5-3項を満足すること。
8-2	耐熱性	下記温度中に、1時間放置後取り出し、30分後に測定 温度 70℃±2	耐電圧は5項を満足すること。

9. 注意事項 測定に使用するリード線は、先端8~10mmを2~2.5巻ねじること。

	難燃性追加	2023.11.14	塚越
	材質表記訂正、SI単位化	2017.8.21	塚越
記号	来歴	日付	氏名

接続端子 プッシュターミナル 仕様書 S.Cシリーズ	整理番号 K-0030 
--------------------------------------	---

ECHO ELECTRIC CO., LTD.